



日本共産党と、すやま初美へのご支援ありがとうございました

憲法9条壊すな、暮らしと営業守れの声をさらに大きく

7月10日の参院選で、日本共産党は改選比3議席増の6議席に。非改選と合わせて14人の日本共産党参議院議員団へと前進しました。

愛知選挙区、すやま初美候補は市民連合の推薦を受け、多くの市民のみなさんに支えていただいて選挙戦をたたかい30万票（前回比3万票増）を獲得しましたが、残念ながら当選することができませんでした。

安倍暴走政治と正面から対決する日本共産党の躍進を心から願い、熱心に応援いただいた皆様、演説会への参加をはじめ貴重な募金をお寄せいただきました皆様に心から感謝申し上げます。

すやま初美さんは、投票日翌朝、本村伸子衆院議員などと一緒に街頭から選挙結果を報告。ひきつづき公約実現に頑張る決意を述べました。（右上写真）

日本共産党が提唱し実現した初の4野党と市民の共闘で全国の一入区のうち、11選挙区で野党統一候補の当選を勝ちと

り、大きな成果と今後につながる貴重な財産を得ることができました。

しかし自公など改憲勢力が参議院の3分の2を占めたことは痛恨の極みです。選挙戦で掲げた得票目標や議席目標に達しなかった原因など皆さまの声に真剣に耳を傾け、十分に分析し今後の教訓として生かしていきます。

憲法違反の安保法制の廃止、憲法9条を守りぬき、格差と貧困を拡大するアベノミクスをストップし経済に民主主義を確立する「三つのチェンジ」の実現のために、引き続き全力で努力していきます。



前回参院選との得票・得票率の比較

	2016年参院選	2013年参院選
全国比例得票数	601万票	515万票
得票率	10.7%	9.7%
江南市比例得票数	5072票	4422票
得票率	11.09%	10.46%

▶老健施設入所の低所得者に対する食費、部屋代の負担軽減の判定に、非課税年金（遺族年金や障害年金）収入も加味するもの。このため市民に負担増を強いる、非情なシステム改修予算になっている。

国と県に、子ども医療助成に関し意見書を提出

日本共産党議員団が各会派に働きかけ、子どもの医療費助成制度に関する2つの意見書を全会一致で可決し、それぞれ国と県に提出することができました。その内容は、国による制度の創設を求めるものと県助成制度の拡充を求めるものです。



市主催：地域公共交通を語る会が開催されます

今年度市は、市内公共交通網の再編・整備にむけて基礎調査を行うことにしていますが、その一環で、地域住民の意向調査の目的で8月下旬～9月初めにかけて、下記の日程で「地域公共交通を語る会」を開催します。ぜひご参加ください。

内容は、市内公共交通の現状と課題、改善策について説明後、少人数グループに分かれて意見交換を行うものです。線路東地域や草井地区堤防道路北側などの交通不便地域が開催場所になっていないのは問題ではないでしょうか。

- 8月20日（土）18時30分～20時 布袋ふれあい会館
- 8月21日（日）14時～15時30分 古西公民館
- 8月25日（木）18時30分～20時 老人福祉センター
- 8月31日（水）18時30分～20時 宮田学供
- 9月2日（金）18時30分～20時 古北学供

6月議会

6月議会は29日に閉会。日本共産党議員団は2議案に反対、6議案に賛成しました。反対した2議案とその理由は

1. 一般会計補正予算

（反対理由）北浦の地権者同意を得る目的で、3標準地の土地鑑定調査を行う予算が計上されているが、扶桑町小淵区の同意もなく説明もしないままに進めるべきではない。布袋駅周辺の道路計画は、必要性が疑問。新労務単価に基づく予算増が実際の労働者賃金アップにつながるか、市として確認する手立てを講じないままの予算計上となっている。公契約条例を制定するべきだ。



2. 介護保険特別会計補正予算

（反対理由）介護保険大改悪の一環で今年8月から実施予定の、特養・▶

反対の小淵住民おき去りで 中般若町北浦の地主訪問が完了

2市2町新ごみ処理施設建設地と第1小ブロック会議が3月末に正式決定した中般若町北浦地区で、7.2 ha 全体の地権者86名に対し、事業への協力意向を調査する戸別訪問が早くも終了。6月30日の全員協議会で結果が報告されました。

それによると、反対地権者の土地が23筆（面積割合 12.6%）、賛同と条件付き賛同が136筆（面積割合 77.5%）、保留24筆（9.9%）。市は意向調査結果をもとに第1小ブロック幹事会で敷地エリア（案）と北浦地区一括活用の方向性について協議し、江南市議会に報告の上、7月下旬開催予定の第1小ブロック会議（4首長）で決定する方針です。

6月初めの扶桑町小淵区の説明会は反対住民の怒りで大荒れでした。小淵住民の想いを置き去りにしたまま、2市2町は急ピッチで事業を進めようとしています。